※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（建築系列）

教科	工業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自らテーマを選択し、目標到達に向けて計画を設定します。計画を実行するにあたり、さまざまな課題が発生しますが、解決するための手段として自ら文献を調べることや、グループ内で話しあって諸問題を解決し、目標の到達に向けて取り組んでください。最後に研究の成果をまとめることで、自身の取り組みを振り返ってもらいます。

2　学習の到達目標

○建築を学習するうえで必要な技術・技能を習得すること。
○自ら探求心をもってテーマに取り組み、知識の定着と技能の向上をめざす。
○主体的に目標を設定し、課題の到達にむけて取り組む態度・姿勢を醸成する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	建築の座学や実習の学習を通じで得られた技術や知識を正しく理解し､課題解決に向けてその能力を発揮することができる。	自ら考え、計画・研究し、課題解決に向けた思考力や判断力を有することができる。 今までに得た知識を課題解決に向けて表現することができる。	建築に関する事柄はもちろんのこと､工業全般にかかわる内容について自主的に興味を持ち､広い視野を育む態度を養うことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	計画の立案	①　各自研究テーマを選択し、活動計画を立案する。 ②　必要な材料や資料を調達するための費用を積算し、予算に見合う研究内容を精査する。	a: 計画・立案の内容について、今までに学習した知識・技術が組み込まれているか。 b: 計画内容に具体的な到達点が記されており、設定期限が明確化されているか。 c: 計画・立案について自ら考え、意欲的に取り組んでいるか。	学習状況の観察 計画立案内容 自己評価	学習状況の観察 自己評価・相互評価	学習状況の観察 受講態度の観察 自己評価
前期	課題の研究	以下の研究テーマから選択し、各自研究に取り組む。 ①　模型製作 ②　コンペ作品製作 ③　木工実習	a: 課題解決に向けて自ら調べた知識を、研究テーマに生かすことができているか。 b: 自身の知識を応用し、発展的・独創的な思考力で興味をもてる研究過程になっているか。 c: 研究の課程において、課題解決に向けた諸問題について自ら調べ相談するなどし、主体的に取り組んでいるか。	学習状況の観察 成果物の完成度 自己評価	学習状況の観察 研究過程・進捗状況 成果物の完成度 自己評価・相互評価	学習状況の観察 受講態度の観察 自己評価
前期	研究のまとめ	①　製作や研究を完成させ、計画に対する進捗状況や今後の課題についてまとめる。 ②　プレゼンテーションソフトを活用して各自が製作・研究をまとめ、その成果を発表する。	a: プレゼンテーションソフトを使用するための知識・技術を習得できているか。 b: 製作・研究成果について、プレゼンテーションソフトを活用し、わかりやすい表現力でまとめているか。 c: 研究成果をまとめるうえで、意欲的に取り組む姿勢が身についているか。	学習状況の観察 成果物の完成度 自己評価	学習状況の観察 成果物の完成度 自己評価・相互評価	学習状況の観察 受講態度の観察 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度